

専任教員の教育・研究業績

所属	職名	氏名	大学院における研究指導担当資格の有無	有	
体育学部	准教授	尾関 一将			
<b>I 教育活動</b>					
教育実践上の主な業績		年月日 (期間)	概要		
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)					
水中映像等を活用した授業方法		平成26年～	授業や教員採用試験を受験する学生に対して学生の水中映像を撮影し、フィードバックすることで泳動作の理解を深める工夫をしている。		
アクティブラーニングを用いた授業の実施		平成28年～	競技スポーツの理解を深めるために、競技スポーツに関わるテーマを抽出し、グループワークおよびグループディスカッションを取り組んでいる。		
2 作成した教科書、教材、参考書					
水泳授業配布資料の作成		平成26年～	水の特性(浮力、水温、水圧、抵抗)や4泳法の指導法、中・高校生を対象にした指導法、救助法などを記載した資料を作成した。		
水泳の授業づくりに関するDVDの作成と配布		平成26年～	教員免許更新講習を受講した方に水泳の授業で活用できる泳動作や練習方法をまとめたDVDを配布している。		
泳技術の指導法に関する動画集を作成		令和3年～	泳法指導の指導方法や泳技術などの水上、水中映像等を作成し、動画配信サービスを用いて提供している。		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
全国大学体育連合の大学体育スポーツ研究フォーラム		令和元年2月	大学体育におけるアクアエクササイズ(水泳)の授業が学生の泳力と運動行動に与える影響について発表を行った。		
4 その他教育活動上特記すべき事項					
大阪体育大学教員免許更新講習2014の講師		平成27年1月	学校体育における技術指導方法及び危険を伴う飛び込み、ターン動作の習得方法や学生補助方法の教授を行った。		
<b>II 研究活動</b>					
著書(単著)					
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月
著書(共著・分担執筆)					
題目/書名	著者/編者	初(始)頁～終頁	発行所	発行地	発行年月
2020年東京オリンピックへの道～レース分析データから競技力の変遷を探る①～/月刊水泳	會田空, 尾関一将, 植松梓 / 日本水泳連盟	28頁～30頁	公益財団法人 日本水泳連盟	東京	令和元年12月
コロナ下における水泳界のトップコーチとトップ選手の心理的状況と今後の取り組みについて/月刊水泳	尾関一将, 草薙健太, 植松梓 / 日本水泳連盟	26頁～28頁	公益財団法人 日本水泳連盟	東京	令和2年12月
2021年日本水泳水中運動学会年次大会/月刊水泳	尾関一将, 水上拓也, 川島康弘 / 日本水泳連盟	16頁～17頁	公益財団法人 日本水泳連盟	東京	令和3年12月
水泳教師教本: 公認水泳教師・水泳上級教師用	公益財団法人日本水泳連盟・一般社団法人日本スイミングクラブ協会 編	分担第1章3-6, 7	大修館書店	東京	令和4年6月
原著論文(審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。)					
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月
競泳キックスタートにおける蹴り出しのタイミングがスタートパフォーマンスへ与える影響	田中貴大, 本城豊之, 藤本雅大, 長野明紀, ◎尾関一将, 伊坂忠夫	日本機械学会論文集	Vol. 86 No. 883	1頁～9頁	令和2年3月
競泳100m種目におけるスタート局面の世代別比較	水藤弘史, 生田泰志, ◎尾関一将, 池上康男	トレーニング科学	33	41頁～49頁	令和3年4月
50mクロールにおける泳速度とストローク頻度およびストローク長の世代別比較	水藤弘史, ◎尾関一将, 高橋篤史, 池上康男	体育学研究	66	737頁～745頁	令和3年9月
脚筋力を考慮した競泳キックスタート姿勢における脚の前後配置がスタートパフォーマンスに及ぼす影響	水藤弘史, ◎尾関一将	スポーツパフォーマンス研究	13	516頁～526頁	令和3年9月
総説					
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月
競泳競技におけるスタートのバイオメカニクス研究	尾関一将	バイオメカニクス研究	22(4)	191頁～198頁	令和元年3月

その他（「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入）							
区分	題名	著者		誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月
事例報告	体育系大学水泳授業における足ひれの使用が泳力に与える影響	共	◎尾関一将, 會田 空, 田原亮二	大阪体育大学教育学研究	第7巻	99頁～106頁	令和5年3月
事例報告	競泳選手における練習の取り組み内容が心理的競技能力に与える影響：大学生チームを対象とした横断的調査	共	◎尾関一将, 菅生貴之	大阪体育大学紀要	第54巻	41頁～46頁	令和5年3月
学会発表（「国際学会」、「国内学会（一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等）」、「研究会」等区分を記入）							
区分	年月	学会名		演題名	場所	発表者名	
国際	平成30年9月	36th Conference of the International Society of Biomechanics in Sports		Kinematic characteristics of kick start for elite competitive Japanese male sprint swimmer	Auckland University of Technology, Auckland	◎Kazumasa Ozeki, Hiroshi suito, Shinji Sakurai	
国際	平成30年9月	XIII th INTERNATIONAL SYMPOSIUM on BIOMECHANICS and MEDICINE in SWIMMING		Relationship between the take-off velocity and the kinematic and kinetic variables during swimming kick start	筑波大学, 日本	◎Kazumasa Ozeki, Hiroshi suito, Shinji Sakurai	
国際	平成30年9月	XIII th INTERNATIONAL SYMPOSIUM on BIOMECHANICS and MEDICINE in SWIMMING		The effect of different combinations of foot positions on the kick-start performance in male competitive swimmers -Effect of foot position on kick-start performance-	筑波大学, 日本	◎Suito Hiroshi, Ozeki Kazumasa, Ikegami Yasuo	
国際	平成30年9月	XIII th INTERNATIONAL SYMPOSIUM on BIOMECHANICS and MEDICINE in SWIMMING		Comparison of the performance between original backstroke start, positioned at the high trochanter, and conventional backstroke start: an elite swimmer case study	筑波大学, 日本	◎Kenta Kusanagi, Daisuke Sato, Kazumasa Ozeki, Norimasa Yamada	
国内(シンポ)	平成30年10月	九州体育・スポーツ学会代68回大会		ウォータースポーツのバイオメカニクス	熊本学園大学	◎尾関一将	
国内(一般演題)	平成31年3月	日本コーチング学会第30回学会大会		競泳競技における実力発揮度に差が生じる要因の検討	東海大学	會田空, ◎尾関一将	
国際	令和元年10月	25TH ANNUAL CONGRESS OF THE EUROPEAN COLLEGE OF SPORT SCIENCE		RELATIONSHIP BETWEEN THE 5M TIME AND THE KINEMATIC VARIABLES OF THE BACKSTROKE START	ONLINE	◎Kazumasa Ozeki, Hiroshi suito, Takafumi Fuchimoto	
国内(一般演題)	令和元年10月	2019年日本水泳・水中運動学会年次大会		競泳背泳ぎスタートにおける補助装置の高さがパフォーマンスに与える影響	国立スポーツ科学センター	◎尾関一将, 金時義和, 水藤弘史, 淵本隆文	
国内(一般演題)	令和元年10月	2019年日本水泳・水中運動学会年次大会		競泳女子800m自由形における日本記録保持者と国内一流選手のストローク指標の比較	国立スポーツ科学センター	水上拓也, 水藤弘史, 佐藤大輔, ◎尾関一将, 森北育宏	
国内(一般演題)	令和元年10月	2020年日本水泳・水中運動学会年次大会		競技結果とウエイトトレーニングの関係性	日本福祉大学	水上拓也, ◎尾関一将, 森北育宏	
国内(一般演題)	令和4年11月	2021年日本水泳・水中運動学会年次大会		跳躍高を考慮した競泳キックスタート姿勢における脚の前後配置がスタートパフォーマンスに及ぼす即時的な影響	東京女子体育大学	◎尾関一将, 水藤弘史	
国内(一般演題)	令和4年10月	2022年日本水泳・水中運動学会年次大会		競泳平泳ぎのインターバルトレーニングにおける疲労がターンパフォーマンスに与える影響	東京女子体育大学	貝榊晴哉, ◎尾関一将	
国内(一般演題)	令和4年11月	東海体育学会第69回大会		競泳キックスタート姿勢における脚筋パワーを考慮した脚配置がスタートパフォーマンスに及ぼす影響	ウインクあいち	水藤弘史, ◎尾関一将	
国内(一般演題)	令和5年3月	日本コーチング学会第34回学会大会		男子競泳選手におけるAnaerobic critical velocity, 100m全力泳, 最大筋力の関係	日本体育大学	佐藤大典, ◎尾関一将, 山下直之, 三島隆章	
科学研究費等の取得状況							
科学研究費／その他の助成金／外部資金							
区分	種類	題目		代表・分担の別	期間	助成額（期間内の総額）	
科学研究費	基盤研究(B)	競泳における種目に応じたスタート方法の提案, 効果検証		代表	平成28年～30年	4,810千円	
科学研究費	基盤研究(B)	競泳キックスタートにおける利き脚の前後配置の提案, 効果検証		分担	平成30年～令和3年	4,030千円	

特許						
特許名称	発明者/出願人	出願日/出願番号	公開番号	取得した場合 →	公告・特許番号	国
<b>Ⅲ 加入学会および社会における活動</b>						
期 間	内 容					
加入学会						
平成18年4月～	日本水泳・水中運動学会 運営委員会委員 (平成30年4月～)					
平成20年4月～	日本体育学会・日本バイオメカニクス学会 会員					
平成23年4月～	日本体力医学会 会員					
平成27年3月～	日本コーチング学会会員および日本コーチング学会第26回大会実行委員					
社会的活動						
平成19年4月～	日本水泳連盟科学委員会バイオメカニクス研究プロジェクトスタッフ					
<b>Ⅳ 管理活動</b>						
期 間	内 容					
委員会活動						
令和2年4月～令和3年3月	カリキュラム改革タスクフォース					
令和2年4月～令和3年3月	研究委員会 紀要部会長					
平成28年4月～令和2年3月	研究委員会 研究会実施部会部会長					
平成29年4月～平成30年3月	スポーツ局準備委員会WG長 (リクルート)					
特別プロジェクト活動						
<b>Ⅴ クラブ活動の指導業績</b>						
1. 指導クラブ名	水上競技部	部	2. 役職	2013～2016 男子コーチ 2017～男子・女子監督 2019～男子監督	3. 部員数	35 人
4. 現場指導の頻度	① ① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない					
5. 合宿指導	年間合宿回数：	3 回	延べ日数：	20 日		
6. クラブの競技力向上への取り組み	① ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	① ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
8. 部員の就職指導への取り組み	② ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
9. 年間の引率公式大会名	大会名	期 間	場 所			
	日本選手権水泳競技大会	4月	全国各地			
	関西学生チャンピオンシップ大会	6月	関西			
	関西学生選手権水泳競技大会	7月	関西			
	日本学生選手権水泳競技大会	9月	全国各地			
	日本選手権 (25m)	11月	東京アクアテックセンター			
	JAPAN OPEN (50 m)	12月	東京アクアテックセンター			
10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。)						
開 催 期 間	大 会 名		成 績	場 所		
平成30年6月2日～3日	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		男子100mバタフライ3位	大阪プール		
	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		男子200mバタフライ3位	大阪プール		
	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		男子400mフリーリレー3位	大阪プール		
	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		男子800mフリーリレー4位	大阪プール		
	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		男子400mメドレーリレー4位	大阪プール		
	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		女子200m自由形3位	大阪プール		
	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		女子400m自由形2位	大阪プール		
	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		女子100m平泳ぎ2位	大阪プール		
	第6回 関西学生チャンピオンシップ大会		女子200m平泳ぎ3位	大阪プール		

	第6回 関西学生選手権大会	女子200m個人メドレー3位	大阪プール
	第6回 関西学生選手権大会	女子400m個人メドレー1位	大阪プール
	第6回 関西学生選手権大会	女子400mフリーリレー4位	大阪プール
	第6回 関西学生選手権大会	女子800mフリーリレー2位	大阪プール
	第6回 関西学生選手権大会	女子400mメドレーリレー4位	大阪プール
平成30年7月21日～23日	第92回 関西学生選手権大会	男子総合2位	大阪プール
	第92回 関西学生選手権大会	男子100m背泳ぎ1位	大阪プール
	第92回 関西学生選手権大会	男子100m平泳ぎ2位	大阪プール
	第92回 関西学生選手権大会	男子200m平泳ぎ2位	大阪プール
	第92回 関西学生選手権大会	男子200mバタフライ1位	大阪プール
	第92回 関西学生選手権大会	男子200m個人メドレー2位	大阪プール
	第92回 関西学生選手権大会	男子400mフリーリレー4位	大阪プール
	第92回 関西学生選手権大会	男子800mフリーリレー4位	大阪プール
	第92回 関西学生選手権大会	男子400mメドレーリレー3位	大阪プール
平成30年7月21日～23日	第54回 関西女子学生選手権大会	女子総合4位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子50m自由形3位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子400m自由形2位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子800m自由形1位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子100m平泳ぎ3位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子200m平泳ぎ3位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子200m個人メドレー1位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子400m個人メドレー3位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子400mフリーリレー2位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子800mフリーリレー3位	なみはやドーム
	第54回 関西女子学生選手権大会	女子400mメドレーリレー4位	なみはやドーム
平成30年9月7日～9日	第94回 日本学生選手権大会	女子総合24位	横浜国際水泳場
平成30年11月9日～11日	FINA World Cup Tokyo 2018	男子50m背泳ぎ43位	東京辰巳国際水泳場
	FINA World Cup Tokyo 2018	男子200m平泳ぎ30位	東京辰巳国際水泳場
	FINA World Cup Tokyo 2018	女子800m自由形24位	東京辰巳国際水泳場
	FINA World Cup Tokyo 2018	女子50m平泳ぎ19位	東京辰巳国際水泳場
	FINA World Cup Tokyo 2018	男女混合200mメドレーリレー12位	東京辰巳国際水泳場
令和元年5月18日～19日	第7回 関西学生選手権大会	男子50m自由形3位 (2名)	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子100m自由形3位	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子100m背泳ぎ優勝	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子100m背泳ぎ3位	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子200m平泳ぎ3位	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子100mバタフライ2位	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子100mバタフライ3位	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子200mバタフライ優勝	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子400mフリーリレー3位	大阪プール
	第7回 関西学生選手権大会	男子800mフリーリレー3位	大阪プール
令和元年7月26日～28日	第93回 関西学生選手権大会	男子総合2位	大阪プール

	第93回 関西学生選手権水泳競技大会	男子100m背泳ぎ2位	大阪プール
	第93回 関西学生選手権水泳競技大会	男子200m背泳ぎ3位	大阪プール
	第93回 関西学生選手権水泳競技大会	男子100m平泳ぎ2位	大阪プール
	第93回 関西学生選手権水泳競技大会	男子200m平泳ぎ優勝	大阪プール
	第93回 関西学生選手権水泳競技大会	男子200mバタフライ優勝	大阪プール
	第93回 関西学生選手権水泳競技大会	男子400mフリーリレー2位	大阪プール
	第93回 関西学生選手権水泳競技大会	男子800mフリーリレー4位	大阪プール
	第93回 関西学生選手権水泳競技大会	男子400mメドレーリレー2位	大阪プール
令和元年9月6日～8日	第95回 日本学生選手権水泳競技大会	男子総合16位	東京辰巳国際水泳場
令和元年10月26日～27日	第61回 日本選手権 (25m)	男子200m背泳ぎ6位	東京辰巳国際水泳場
令和2年9月21日～22日	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子100m自由形2位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子200m自由形3位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子400m自由形2位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子1500m自由形優勝	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子1500m自由形2位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子100m平泳ぎ優勝	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子100m平泳ぎ2位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子200m平泳ぎ優勝	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子100mバタフライ優勝	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子100mバタフライ3位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子200mバタフライ2位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子200m個人メドレー優勝	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子400m個人メドレー2位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子400m個人メドレー3位	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子400mフリーリレー優勝	大阪プール
	関西学生秋季AUTUMN CHALLENGE (関西学生選手権水泳競技大会)	男子400mメドレーリレー優勝	大阪プール
令和2年10月1日～4日	第96回 日本学生選手権水泳競技大会	男子総合16位	東京辰巳国際水泳場
令和3年6月3日～6日	ジャパンオープン2021 (50m)	男子50m平泳ぎ B決5位	千葉県総合国際水泳場
令和3年7月23日～25日	第95回 関西学生選手権水泳競技大会	男子総合3位	大阪プール
	第95回 関西学生選手権水泳競技大会	男子1500m自由形3位	大阪プール
	第95回 関西学生選手権水泳競技大会	男子100m平泳ぎ3位	大阪プール
	第95回 関西学生選手権水泳競技大会	男子200m平泳ぎ優勝	大阪プール
	第95回 関西学生選手権水泳競技大会	男子100mバタフライ2位	大阪プール
	第95回 関西学生選手権水泳競技大会	男子400mメドレーリレー3位	大阪プール
令和3年10月7日～10日	第97回 日本学生選手権水泳競技大会	男子総合19位	東京辰巳国際水泳場
令和4年6月4日～5日	第10回 関西学生チャンピオンシップ大会	男子50m自由形2位	大阪プール
	第10回 関西学生チャンピオンシップ大会	男子100m自由形2位	大阪プール
	第10回 関西学生チャンピオンシップ大会	男子100m平泳ぎ3位	大阪プール
	第10回 関西学生チャンピオンシップ大会	男子400mフリーリレー2位	大阪プール
	第10回 関西学生チャンピオンシップ大会	男子800mフリーリレー3位	大阪プール
	第10回 関西学生チャンピオンシップ大会	男子400mメドレーリレー3位	大阪プール
令和4年7月22日～24日	第96回 関西学生選手権水泳競技大会	男子100m平泳ぎ3位	大阪プール

	第96回 関西学生選手権水泳競技大会	男子総合4位	大阪プール
令和4年8月29日～31日	第98回 日本学生選手権水泳競技大会	男子総合18位	東京辰巳国際水泳場
令和4年12月1日から4日	ジャパンオープン2022 (50m)	男子50m平泳ぎ B決6位	東京辰巳国際水泳場
令和3年10月7日～10日	第96回 日本学生選手権水泳競技大会	男子総合18位	東京辰巳国際水泳場

#### VI 賞罰（職務に関する賞罰）

年 月	受賞等機関名	内 容	備 考
平成29年10月	日本水泳・水中運動学会	2017年日本水泳・水中運動学会年次大会 発表奨励賞	
平成28年10月	日本水泳・水中運動学会	2016年日本水泳・水中運動学会年次大会ヤマハ最優秀論文発表賞	